



シルバーだより

No. 334
平成30年6月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

ある一日の記録 - 老いもまた楽し -

名誉学長 原田 治子

雨に洗われた柿の葉の淡い緑が美しい。庭に目をやりながらふと用事を思いついて、どっこいしょ、立って見たけど、何だっけ。ややしばらくして、外出のために財布の中を調べようとしていたことに気づく。いつの間にか私の物忘れは日常茶飯事となり、心配するどころか、上手におつき合いをするようになった。

ただでさえよろついているのに、傘をさしての歩行はつらい。やっと駅に着いて改札に入ると、杖がよく似合う白髪の婦人が前を歩いていた。杖というよりステッキと表現した方がいいかも知れない。花模様のコート、黒のスラックスと靴。格別に上等な物を着ているわけではないのに、身だしなみのすべてから上品さを感じる。そこでわが姿が気になった。雨降りだからどうでもいいと思い、クリーニングに出すはずのズボンにセーター、厚手のジャンパー。その上、さっきまでさしてきたビニール傘を杖に。もう少しきれいに老いるべしと反省しきり。

車中はすいていたが空席はない。腰をかばいながら、出口に近い優先席の手摺に寄りかかると車内の光景がよく見える。支柱につかまり立ちをしている老人が4人。優先席では、旅行に出かけるらしい中年女性が楽しげな話し合い。私のすぐ後ろの優先席の奥は、化粧に余念のない女性と連れの男性。その隣はスーツをばっちり着こなしているおしゃれな老紳士。あとは、居眠りをしている数人以外はほとんどスマホに目をやっている。吊り革につかまっている人も、片手でベビーカーを押えている母親も、座席に着いている人も。周辺の様子には関知しない、人は人、自分は自分という雰囲気社会の縮図のように思えてきて、少々わびしくなった。



M 駅に着くと雨は止んでいた。再びビニール傘を杖に歩きながら、「おじいさんのランプ」(新美南吉作)のあの場面が浮かんできた。— 子守りや走り使いをして村人の世話になって暮す孤児の巳之助。駄賃でやっと手に入れたガラスのランプ。「この文明の利器で村中を明るくしてやる」。夢は叶うが希望のランプは電気の時世に打ち消される。池を囲む木々にランプを吊るし闇の中で煌々とするそれに石を投げつけ、お前たちの時世は過ぎた。世の中は進んだ。ランプは涙でかすんで見えなくなった —

事務所着。10時から30年度予算会議開始。学校の土台を作る役割を担っている6人。学生から預かった大切なお金を、いかに公平かつ有効に運用するか、熱のこもった協議おおよそ4時間。ほっとひと息ついていると、会計部長の岩崎さんから「おむすび代1人280円」と請求され、ボランティア精神に徹しているわが学校の金庫番に脱帽。老いてこそ感じることも見えることがたくさんあるんだなど、帰途は楽しかった。

《《 パソコン教室の思い出 》》

パソコン教室前講師助手 久納 良夫

最初に、パソコン教室を約 14 年続ける事が出来ましたことは、理事長・学長はじめ関係者の皆様、パソコン教室の望月先生、学生の皆様のお陰と深く感謝を申し上げます。また、3月16日の閉講式におきまして、心温まる感謝状をいただきありがとうございました。

パソコン教室は、開講当初は、初級・中級・上級の3教室に分かれていました。年々学生たちのレベルアップに伴い、現在では応用教室が2教室になりました。授業では、文書作成から始まり、写真を使ったポスターや旅行日記また画像と音楽入りのスライド、年賀状、カレンダーなど多岐にわたり学習しました。



それぞれの思いで、頭と指を使い一生懸命パソコンに向かって勉強する姿には、年齢に関係なく敬意を表する思いです。まさにパソコンはボケ防止となる道具と思います。高齢になると、私自身もそうですが、パソコン用語は覚えにくく、教える時には身振り手振りで、例えば、ダブルクリックの時「カチカチと人差し指で2回続けてこのボタンを押して下さい」。また画像を移動する時のドラッグする操作には「この丸いハンドルを引きずって下さい」という感じです。

授業中、困っている学生がいたら、一緒に問題を解決してあげると嬉しそうな顔をしてくれる時、やりがいを感じます。楽しい思い出や難しい質問もありましたが、これからも楽しい授業が継続発展されることを心からお祈り申し上げます。

《《 発表会を終えて 》》

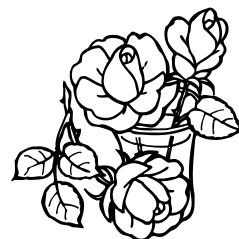
水彩画・絵手紙B教室講師 遠藤 光胡

水彩画教室の発表会は、毎年3月にその年の集大成として教室発足の平成6年度から始まり今回で第24回になりました。さらに今回は、絵手紙教室も第1回目の発表会を同時開催致しました。

教室では、毎年その時期に手に入る物を中心にして制作しているので過去と今の成果を比較でき、本人の向上の跡を辿ることが出来ます。さらに、その成果を発表して、鑑賞された方々の評価を励みにして、更なる向上を続けることが出来ます。これは水彩画・絵手紙教室に限らず、シルバー大学全ての教科でも云えることでしょう。

そして自己実現。絵の中に自分の思いを表現することは大きな課題ですが、続ける限り自己実現に近づいていきます。

荒川シルバー大学は、受講生にとって、向上を続ける人生の伴侶となり、受講終了後も継続していくことを願っています。



この24年間、発表会の会場で何かとお世話して下さいました町屋文化センターや、区役所の教育委員会の担当者の方々、そして初代水越清次理事長に感謝し、ここまで継続してきた受講生皆さんの努力に敬意を表したい。

荒川シルバー大学万歳！ 人生万歳！

《《 陶芸教室を担当して 》》

陶芸教室講師 羽二生 みどり

昨年の7月から陶芸教室の講師をさせて頂いております。昨年は、7月が猛暑、8月になると急に涼しくなり梅雨に逆戻りというような気候で、私は体調を崩し腰痛になってしまいました。腰の痛みを押して陶芸教室の授業を終え、帰り際「私の方が元気だから荷物を持ってあげるわ」と、学生さんから声を掛けられました。学生さんは皆さん私の両親と同じような年代の方ですが、お言葉に甘えて荷物を持って頂くことにしました。その後、学生さんとランチをご一緒して分かったことは、皆さんが、荒川シルバー大学に通っているから元気だということです。

一緒に学んで、おしゃべりしてご飯を食べて笑っているから元気なのです。歳を基準に物事を考えてはいけないのだと思いました。年を重ねてもなお、学び、笑って元気に過ごすことが豊かな人生なのだ、とこちらが教えられました。

今年度、陶芸教室で一番年長の方は90歳。人生の先輩として目標にしたいです。これから共に学び、笑い、元気に日々を迎えていきたいと思います。

よろしくお願い致します。

❀ 創立35周年記念誌原稿依頼とアンケートの実施について ❀

6月6日の役員会におきまして、記念誌の原稿依頼（常任理事・講師・教室代表）と全学生へのアンケートを各教室代表の方に配布しお願い致しました。教室の授業前に、アンケート記入の時間を取って頂きますよう、講師の先生方にお願ひ致します。原稿とアンケート回収の最終期限は7月30日の役員会になります。尚、回収は事務所でも専用の箱を準備してありますのでご利用下さい。

荒川シルバー大学生そして講師の、心のこもった素敵な記念誌が出来ますよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。（編集委員長 水越 絹代）

◎平成30年度の開講・入学式も、大勢の学生やご来賓・講師の方々総勢約500名の方のご出席を賜り、4月13日にサンパール荒川大ホールにて盛大に執り行われました。式場の準備・受付・誘導・式の進行には、大勢の役員の方にお手伝い頂き、誠にありがとうございました。今年度も無事始まる事が出来ました。

開講式にご出席頂いたご来賓の方々 (敬称略)

東京都特別区長会会長・荒川区長	西川 太一郎
荒川区議会議長	鳥飼 秀夫
警視庁荒川警察署生活安全課長	佐藤 良一
荒川区福祉部長	片岡 孝
荒川区福祉部高齢者福祉課長	堀 祐美子
荒川区社会福祉協議会事務局長	谷嶋 弘



《 追加加入は終了しました 》

福利厚生部長 高橋 建司

スポーツ安全保険は、在学生で加入漏れの方や新入生を対象に実施していましたが、6月4日を最終として今年度は終了致しました。教室代表の方や関係して頂いた方々のご協力に感謝致します。役員会や「シルバーだより」等でお伝えしておりますように、この保険は荒川シルバー大学の教室、行事、通学時等(団体活動中)のみの保険ですのでご理解下さい。

6 月 の 行 事 予 定

期 日	行 事 内 容	講 師
6 月 22 日 (金)	平成 30 年度 第二回合同講義 誰もが輝く地域社会を目指して ～トップランナーとしての荒川区の取組～	東京都特別区長会会長 荒川区長 西川太一郎様
会場：サンパール荒川 小ホール 時間：午後 2 時より (開場：1 時 30 分)		

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (5 月) ◆◆◆◆◆

- | | |
|---------------------------|---|
| 2 日 常任委員会・役員会
規約・名簿配付他 | 18 日 第一回合同講義 (サンパール荒川)
箏曲演奏：六段・千鳥の曲・
ことうた・瀬音他 |
| 10 日 講義打合せ (サンパール荒川) | 講師：桜木一公・吉原一智枝 |
| 16 日 広報委員会・編集委員会 | 29 日 シルバーだより 334 号作成 |

※事務局だより※

1. パソコンⅡ教室追加募集の件

若干名募集致します。この度はパソコンⅠ教室や基礎やOB会で学んでいる方も申込みできます。シルバー事務所へどうぞ！

2. お願い：暑くなります。冷房使用の際は、こまめな温度設定を心がけましょう。また各教室代表の方は教室終了後、以下の項目を必ずご確認お願い致します。

- ①冷房のスイッチ ②戸締り ③忘れ物 ④ごみのチェック

TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/> 室長・田原

